

白杵市 施策評価シート  
(令和4年度)

評価担当者	課名	氏名	内線
	福祉課	大戸 敏雄	1500

コード	I-4-8	施策名	障がいのある人の社会参加・就労支援
施策の方針	自分らしい笑顔輝く人生の自立を支える		
まちづくりの方針	生活の土台を築き、笑顔あふれる市民が暮らすまち(健康福祉)		
5年後のめざす姿	障がいのある人が自らの選択と決定により主体的に行動し、社会のあらゆる活動に参加しながら生きがいをもって生活できるよう、社会参加機会の提供を促進します。企業や事業所の理解と協力のもと障がいのある人が自分の持つ力を最大限に発揮できる就労の場の確保を進めるとともに、就労支援事業等のサービス提供や就職に関する相談や情報提供の充実を図ります。		
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がいのある人が、市や地域の行事に参画し、広く市民と交流できるよう、関連事業との連携を図り、多様な交流機会づくりに努めるとともに、障がい者団体などによる自主的な交流事業を支援します。</li> <li>障がいのある人の社会的雇用の場の充実を図るため、就労継続支援事業などのサービス提供基盤整備を進めるための支援に努めます。</li> </ul>		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移							
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
カラフルカフェの年間参加者数	年間延べ参加者数	目標	人	310	320	330	340	350		
		実績		300	272	186	321			
		達成率	%	87.7%	58.1%	97.3%				
白杵市障がい者交流センター「すくらむ」の利用者数	年間延べ利用者数	目標	人	8,250	8,300	8,350	8,400	8,450		
		実績		8,200	5,305	3,853	4,444			
		達成率	%	64.3%	46.4%	53.2%				
就労継続支援利用者数	就労継続支援の年間利用者数	目標	人	180	185	190	195	200		
		実績		176	181	182	187			
		達成率	%	100.6%	98.4%	98.4%				
相談支援事業所による相談件数	相談支援事業所3カ所(「風車」「くれよん」「とよみ園」)の相談件数	目標	人	23,000	23,100	23,200	23,300	23,400		
		実績		22,914	17,259	18,405	19,865			
		達成率	%	75.0%	79.7%	85.6%				
		目標								
		実績								
		達成率	%							
		目標								
		実績								
		達成率	%							

指標の分析

障がいのある人が地域で生活していくうえで必要不可欠な相談支援事業所の相談件数や、就労継続支援等の障がい福祉サービス利用者は微増を想定して目標値を設定しています。カラフルカフェの参加者数については、コロナウイルス感染状況の影響を受けましたが、福祉フォーラムを有観客で開催したことにより参加者が増加し、全体として昨年より増えています。また、「すくらむ」の利用者数についてもコロナの影響を受けましたが、後半はチャレンジ教室や貸館を再開したことにより増加しています。

<市民意識調査結果>

領域名	必要度	満足度
向上領域	2.58	2.06

市民意識調査結果 (R4調査)

令和4年度実施のアンケート結果では、「必要度」「満足度」とも高く、「向上領域」に位置しており、取り組みの向上や維持が望まれています。

市民意識調査結果分析  
障がいのある人が自らの主体的な選択により地域で生き生きと自分らしく自立した生活を送るためには、在宅支援や就労等の日中活動支援、相談支援等の生活における様々な支援が必要であると、少しずつ理解・認識が進んできていると考えます。

<次年度以降の課題>

令和5年度以降の課題	今後もコロナウイルス感染状況を注視し感染防止対策を行いながら、障がいのある方の社会参加に向け、取り組みを続けていくことが大切です。また、障がいや障がい者に対する差別解消、理解促進への更なる取り組みや、令和3年5月に改正障害者差別解消法が成立したことにより、民間事業者の合理的配慮の提供が義務化されることを広く周知啓発していく必要があると考えています。また、令和5年4月1日施行の「白杵市手話言語条例」や、現行の「障がいのある人もない人も心豊かに暮らせる白杵市づくり条例」の周知・啓発を行うなか、あらゆる機会を活用して広く市民へ障がいに関する理解促進に努めていく必要があると考えています。
------------	---

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				R3年度実績	R4年度実績	令和5年度年度見込み			
1	白杵市障がい者交流センター「すくらむ」に関する事務	福祉課	○	7,003	7,003	7,857	継続		
2	総合相談支援事業	福祉課		28,570	28,357	28,500	継続		
3	自立訓練給付費	福祉課		2,056	4,212	4,900	継続		
4	就労移行支援給付費	福祉課		24,777	13,621	14,000	継続		
5	就労継続支援給付費	福祉課		309,009	327,055	340,000	継続		
6									
7									
8									
9									
10									
合計				371,415	380,248	395,257			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	来年度も新型コロナウイルス感染対策を講じながら、令和5年4月施行の「手話言語条例」の広く市民への周知、と併せて、「改正障害者差別解消法」の趣旨である、民間事業者の合理的配慮の提供が義務化されることを、あらゆる機会を活用し広く市民に周知啓発していく必要があると考えています。併せて、障がい者の社会参加に向けた支援等必要な方に適正に支援が行き届くよう、関係機関と更なる連携した取り組みが必要です。	課長評価	目標を達するため、現状維持とする
------	--	------	------------------

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

※以降の評価は、令和3年度～令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度	内部評価
令和3年度実施済	-

<白杵市行財政活性化推進委員会による外部評価:最終>

外部評価	評価のコメント
-	

<白杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組>

--